



総合学科の創造性 地域の力に
に し め

新志芽通信

No.010

令和6年7月19日
秋田県立西目高等学校

8月行事予定

日	曜日	主な行事
1	木	
2	金	全統共通テスト②(3年)
3	土	全統共通テスト②(3年)
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	学校閉庁日(～14日)
11	日	山の日
12	月	振替休日
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	全校集会
20	火	課題テスト②(全学年)
21	水	
22	木	
23	金	全統記述②(3年)
24	土	全統記述②(3年)
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

3年石山千聖くん

測量士補国家試験に合格!



土木系列3年石山千聖(いしやま ちさと)くんが、5月19日(日)に受験した「測量士補国家試験」に合格したという通知が6月27日付けで届きました。本校では、平成30年に15名の受験で6名が合格したのを最後に、ここ5年間は合格者がいませんでした。石山くんの合格は6年ぶりということになります。この試験は、昨年度(令和5年度)の合格率は全国で32.2%、今年度の合格率は31.4%でした。合格率は一般の人たちを含めたもののなので、高校生だけだともっと低い難しい試験です。

石山くんは陸上競技部に所属し、主将として部員たちを引っ張って頑張っています。石山くんに今回の合格について話を聞いてみました。

「土木を学びたいという気持ちは、父親の影響もあり、幼い頃からありました。西目高校で土木を学ぼうと思ったのは、父親も本校の卒業生だったからです。

測量士補の資格は、本校の土木系列にいれば受けられる資格だということは1年生の頃から聞いていました。ただ、1年生の頃からこれに向けて頑張っていたわけではなく、本気で勉強を始めたのは3年生になってからです。

3年生になってから試験までの間には中央支部総体もありました。練習と普段の勉強と資格の勉強をやっていくの

はとてもたいへんでした。それでも、合格を勝ち取るために、問題集は3周以上、過去問は9年間分をこなしました。周りにも頑張っている友人がおり、刺激を受けながら頑張りが続けることができました。

卒業後は、もっと多くの知識を身に付けたいので、進学するつもりです。将来的には、現場の経験を積み、橋や道路の工事などに携わり、自分の関わったものが地図に残るような仕事をするのが夢であり叶えたい目標です。

10月には「施工管理技士2級」の受験があるので、合格できるようにまた頑張っていきます。」

今後のさらなる活躍を期待しています!

全国高等学校野球選手権大会 全校応援 【7月8日(月)】

能代球場“山田久志サブマリンスタジアム”で、1回戦横手城南高校との試合が行われました。2回までで1対7と6点のリードを許す厳しい展開でしたが、それ以降は守備が踏ん張り、8回の1失点に抑えました。本校は、5回に4点を取り、最終回を5対8で迎えました。勢いよく2点を返し、7対8まで追い上げましたが、あと一歩およばず敗戦となってしまいました。負けてはしまいましたが、とても良い試合でした。全校が一体となって、全力で選手たちを応援したのが伝わったようでした。サッカー部のみなさんも応援をかなり盛り上げてくれ、選手たちに勢いをつけてくれていました。戦った選手、応援したみなさん、全員とても素晴らしかったです。



《農業科学系列》

県庁出前講座「野生動物の生態と対策について」【7月3日(水)】

秋田県生活環境部自然保護課鳥獣保護管理チーム ツキノワグマ被害対策支援センターの藤原一樹さんから、野生動物、特にクマについての生態や対策についてお話を聞きました。野生動物とは共存するべきではあるが、その危険性を知った上で対策もしていかなければならないという話でした。外での作業が多い農業科学系列の生徒たちは自分事として熱心に話を聞き、最後は積極的に質問を行っていました。



秋田大学出前講義【7月2日(火)】



秋田大学大学院理工学研究科 水戸部一孝 教授による「没入型技術（VR, AR, MR）とメタバース～大学で学ぶことの意義～」という出前講義が行われました。秋田大学への進学も考えている1年生8名、2年生5名の計13名が参加しました。情報データ科学部の紹介から、大学で学ぶことの意義、最先端のXR（クロスリアリティ）の技術についてなどをお話していただきました。生徒たちは興味を持って真剣に講義に向かっていました。



勉強の仕方について③

今回は、英語の勉強の仕方について紹介します。英語科の宮塚信博先生に特別に寄稿していただきました。みなさんが英語を勉強するモチベーションアップの一助になると嬉しいです。

今後の英語との関わりについて

現在、3年生の進学希望者の生徒たちは放課後補習で専門的知識を学習しているので、ここでは進学を希望していない生徒向けに英語についてお話ししていきます。たくさん勉強しなさいとか英語は世界共通語であるといった漠然とした話ではなく、今後のみなさんの参考になればという思いからいろいろと述べていきますので、参考にしてみてください。

<英語の勉強は必要なのか？>

日本語しか使わない毎日だから、英語を勉強する意味はないと考える生徒もいると思います。しかし、いついかなる形で英語を必要とする場面が来るかはわかりません。例えば、以前教えた生徒と再会した時、「先生、何を勉強すればTOEICの点数取れますか？」と聞いてきました。その理由を聞くと、その生徒が勤めている大手製造業の会社では、TOEICで一定の点数以上を取得すると給料がアップするのだそうです。また、その会社では海外に派遣して現地の人たちに指導するシステムもあるそうです。当然、会話は英語で行われます。そう考えると英語を勉強する必要性を感じてもらえると思います。

<TOEIC>

このテストは主にリスニング100問を45分、リーディング100問を75分の計200問を2時間で行うという気力と体力が求められます。満点は990点で高校卒業レベルは600点とされています。これは英検で言うと2級と同じレベルです。しかし、英検より時間も長く、問題数も圧倒的に多いため、2級レベルの生徒が600点を必ず取れるわけではありません。さらに、きちんと対策していかないと時間配分に苦

勞し、全ての問題を解けない場合もあります。そして、何より受験料が7,810円という高さが気になりますが、毎月の給料が上がると考えると安いものです。

<対策>

1番の対策は公式問題集を買うことですが、かなり値段が高いです。ですので、今持っているものでどう勉強するべきかを教えていきます。まず、コメタン単語帳を使って語彙力を増やしましょう。語彙力は英語を読む上で絶対に必要な力です。これがあって初めて文章を読む力が身につきます。そして、英語を読む練習は教科書を使いましょう。教科書の本文を何度も読んで、全ての単語の意味がわかるまで読み込みましょう。もっとレベルが高い文章を読みたい場合は教科担任に相談するといくらでも教材を提供してくれるはずです。ここで、有効なのは教科書のQRコードを使って音声を聞き、後に続けて何度も音読することです。音読することで学習したことが定着されていきます。それと同時にリスニング力も身につきますので、一挙両得な学習方法と言えます。上級者向けとしては、音声のスピードを上げて聞いたり、音読したりするとさらに効果が上がります。慣れてきたら、Youtubeでさまざまな英語によるニュース（短時間）もありますし、多くのアプリもあるので調べて自分が続けやすいものを使っていくとよいでしょう。

<最後に>

英語はコミュニケーション上必要なものですが、あくまでも言語の異なる人と会話するためのツールにしか過ぎません。そのツールを使うためには母国語がないと英語をツールとして使うことはできません。ですので、英語とともに国語力も磨いていきましょう。

《1年 産業社会と人間》

地域おこし協力隊出前講座【7月3日(水)】



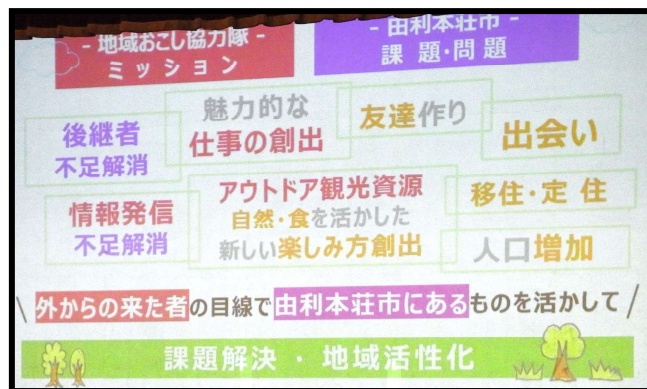
遠藤千賀子さん



柳原正さん



木内雅美さん



由利本荘地域の「地域おこし協力隊」の方々が来校され、いろいろなお話しをしてくださいました。遠藤さんからは「地域おこし協力隊の活動」について、柳原さんからは「そとあそび（アウトドア）の楽しさ」について、木内さんからは「リフォームした古民家を交流の場に」というお話がありました。この地域を活性化させていきたいという熱意が感じられる講演でした。生徒のみなさんも良い刺激を受けた様子でした。



合格体験記の紹介③（「進路の手引」より）

今回は、秋田リハビリテーション学院に合格した渡部妃南さんです。在校時代はバスケットボール同好会を立ち上げ、主将としてチームを引っ張っていました。学習面では3年間学年トップの成績で頑張っていました。

「進路実現のために」

文理系列(理系) 渡部 妃南

自分がやりたいと思える仕事を見つけ、その進路実現に向けて私が大事だと思ったことをアドバイスします。

1 進路先決定

高校卒業後は進学か就職をするか選ぶことができます。進学か就職かを選ぶ上で1番大切なことは、自分のやりたいことが具体的に決まっていることです。自分がどんな仕事に就きたいのかをはっきりさせることで、早めに進路準備をすることができます。

私は、高校に入る前から理学療法士になりたいという夢がありました。理学療法士になるためには、大学か専門学校に進学し、必要な知識と技術を身に付けることが必要です。私はやりたい仕事が決まっていたので、早めに進学先を探ことができました。その際には学校をたくさん調べ、先生や家族と何度も相談して進学先を決めました。行きたいと思える学校を早めに決めると、その学校に合わせた勉強を早い段階から始めることができ、受験を有利に進められます。

2 定期考査

定期考査の成績は、就職と進学どちらにも重要になってきます。例えば、指定校推薦では大学や専門学校側から出願条件として、評定平均の基準を設けている学校が多いです。多くの場合、評定平均が出願条件に0.1でも足りない場合は出願をすることができません。だから、評定はどの進路に進んだとしても必要なので、一回一回の定期考査を大事に受けましょ

う。また、就職や進学が決まったあとでも定期考査は気を抜かず受けるべきだと思います。

3 面接

面接練習をする前には、必ず面接ノートを作った方がよいです。あらかじめ、自分が志望している学校では今までどんな質問がされていたのかを調べ、その質問に対して事前に回答を考えておきましょう。面接ノートを作っておくだけで、本番で聞かれてもスムーズに回答することができます。しかし、回答の丸暗記をするのはよくないです。面接で暗記した内容を思い出しながら話すと不自然な話し方になってしまったり、一語一句正しく言おうとするあまり言葉に詰まりやすくなってしまったりします。このような場合は、話したい内容のキーワードだけを覚えておくで上手く質問に答えることができます。面接を成功させる方法は、面接練習をたくさんやることです。たくさんの先生方と面接練習をすることで、回答がスムーズになり本番での面接には自信をもって臨めます。面接ではリラックスして臨み、面接練習でやってきたことを生かして頑張ってください。

4 最後に

3年生は、進路を実現するためにとても大事な時期です。進路実現のために頑張ることはもちろんですが、3年生は高校最後の年でもあるので思いっきり楽しい高校生活を送ってください。

5 おすすめ参考書・問題集

『CD付 夢を叶える英単語 新コメタン1 大学合格必須レベル』 アルク